

# 報告資料 玉名市立地適正化について

## 1. 玉名市の現状

### 地勢

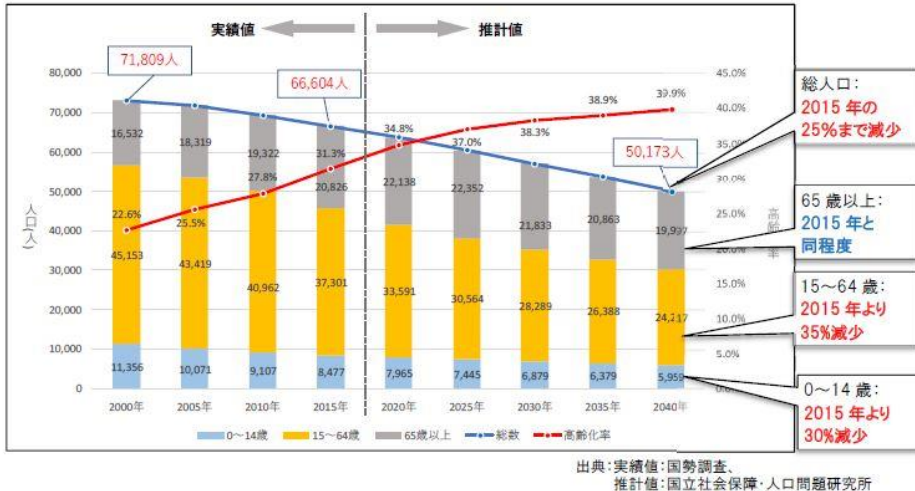
本市は熊本県北西部に位置し、南北の距離は約17km、東西は約14.5km、市域の面積は約152km<sup>2</sup>です。



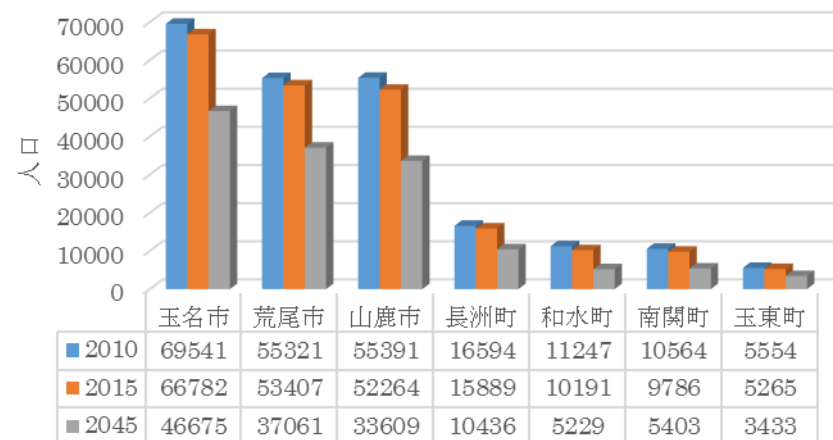
### 人口

玉名市の人口は、2020年1月1日時点時点で **66,167人**【資料：住民基本台帳】となっております。

### 玉名市全体の人口動向



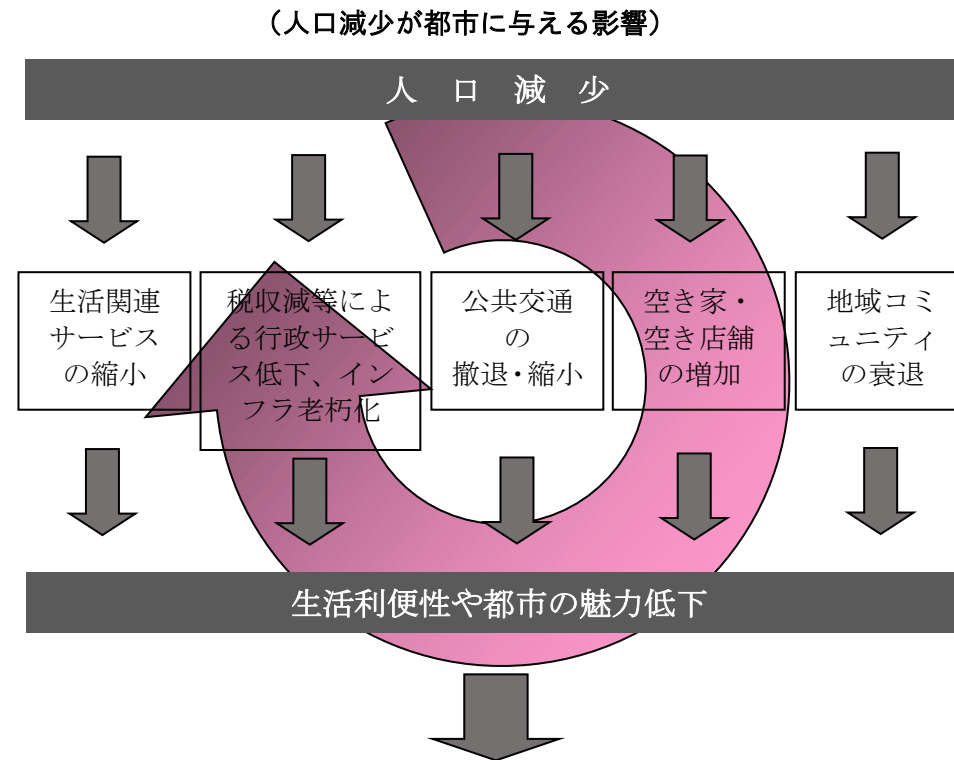
### 周辺市町の将来人口推移



出典：H27 国勢調査

### ☆人口動向からの観点☆

2040年には、2015年時点と比較して**約25%減少**する見込みとなっています。拡散した市街地を抱えたまま人口減少を迎えることとなれば、ますます市街地の低密度化が進行します。

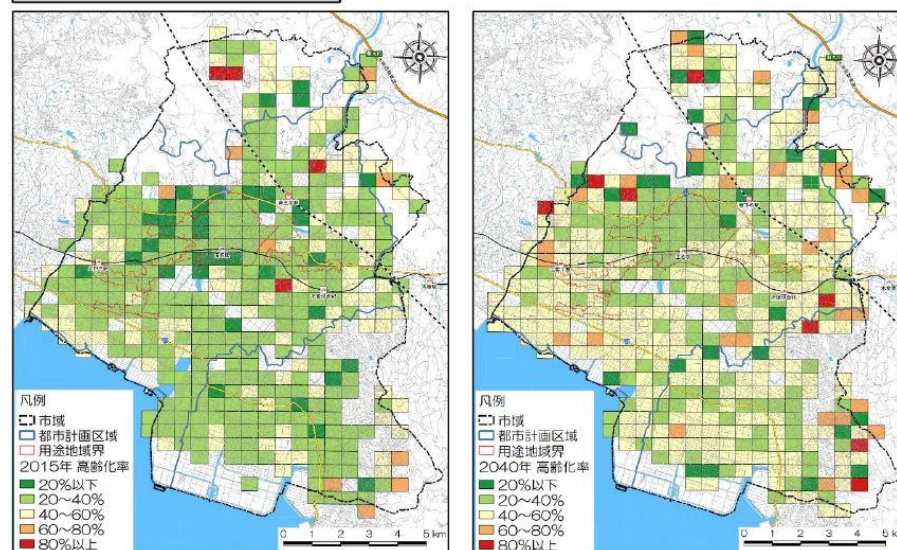


さらなる人口減少を招く**負のスパイラル**

### ☆高齢化からの観点☆

高齢者（65歳以上）の人口は2025年までに増加した後、減少に転じる見込みとなっています。その一方で高齢化率は増加傾向にあり、**2040年の高齢化率は39.9%**と**2015年時点の31.3%と比較して8.6%増加する見込み**となっています。

### 老年人口の推移・推計

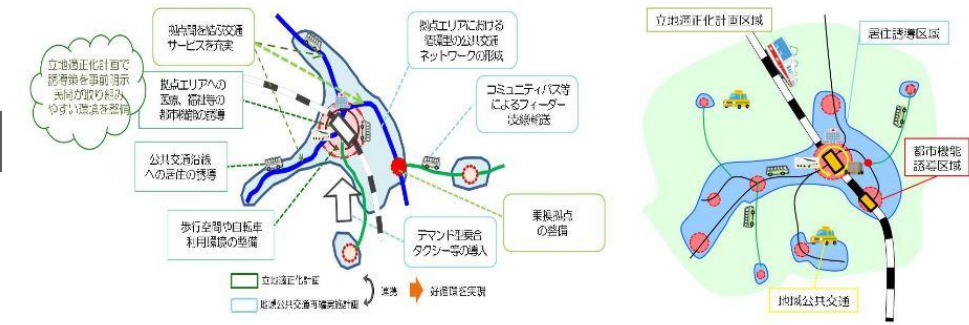


※国立社会保障・人口問題研究所の推計値をもとに作成

## 2. 玉名市における立地適正化計画

### 立地適正化計画

#### 意義と役割



[http://www.mlit.go.jp/en/toshi/city\\_plan/compactcity\\_network2.html](http://www.mlit.go.jp/en/toshi/city_plan/compactcity_network2.html)

### 「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」

背景：人口の急激な減少と高齢化

課題：

- ①高齢者や子育て世代→安心できる健康で快適な生活環境を実現
- ②財政面や経済面→持続可能な都市経営の実現

課題解決の方向性

都市全体の構造を見直す！！（福祉や交通などを含む）  
医療・福祉施設、商業施設や住居等がまとまって立地  
高齢者をはじめとする住民が公共交通により生活利便施設等にアクセス

### 今後の流れ

現状及び将来の見通し

- (1) 人口・世帯数
- (2) 人口分布
- (3) 公共交通
- (4) 都市機能
- (5) 小売業
- (6) 公共施設

今後における都市づくりにおける課題の抽出

目指すべき都市像

- (1) 都市づくりの基本方針
- (2) 取り組みの方向性
- (3) 拠点の位置付け

**R2～**  
誘導施設・誘導区域等の検討  
誘導施策の検討